

平成 28 年第 3 回定例会 産業労働常任委員会

平成 28 年 12 月 15 日

意見発表

赤井委員

公明党神奈川県議会議員団として当委員会に付託されました諸議案につきまして意見を申し上げます。

独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所の中期目標が議案として提案され、さらには中期計画素案も提示されました。中期計画につきましては、評価委員会の意見をしっかりと反映させていただきたい。また、これまで K A S T が培ったブランドイメージ等を継承できるように、広報を積極的に行ってほしい。さらには、ロゴ、愛称、略称等を検討することも必要と思われます。設立まで時間がない中、申請手続等、遺漏のないように、また職員の引継ぎ、補充等にも着実に進めて、設立認可をしていただきたい。

次に、さがみロボット産業特区の取組につきまして、県民生活の安全・安心の確保、地域経済の活性化を図るため、生活支援ロボットの実用化を目指し、開発、実証、普及、啓発、そして関連産業の促進を図る事業について、一定の成果は見られましたが、懸案事項も多々ありました。地域協議会で、平成 29 年度までの特区計画期間を継続する方向とのことですが、これまでの成果を踏まえ、県民生活に目に見える成果や、地域経済の発展の産業ロボットへの展開など、継続するに当たっては見直しも含め、幅広く検討をしていただきたい。

以上、当常任委員会に提案されました議案に賛成いたします。